



奈良県経済の概況

全体に弱い動き

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比 16 か月連続の減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比 8 か月ぶりの減少

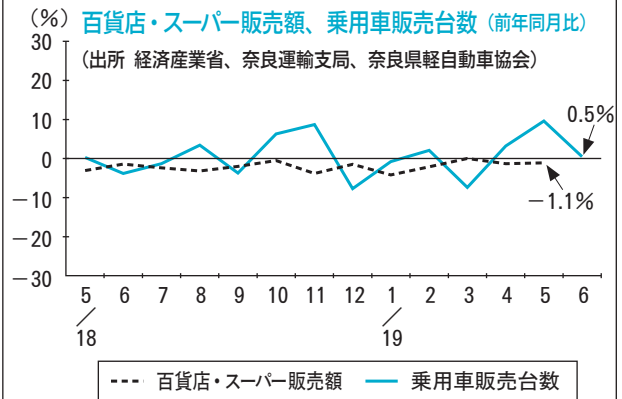
雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.05 ポイント低下の 1.49 倍

企業倒産 倒産件数は 2 か月ぶりの二桁台

生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月連続の上昇

1 個人消費

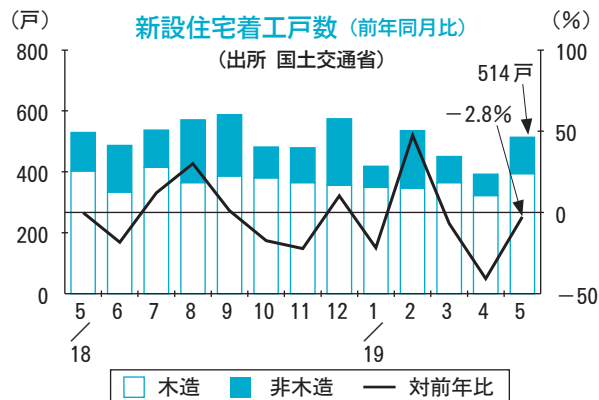
百貨店・スーパー販売額は前年同月比 16 か月連続の減少



- 5月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 1.1%減の 17,451 百万円で、16 か月連続の減少。
- 6月の乗用車販売台数は同 0.5%増の 3,934 台と、3 か月連続の増加。普通乗用車は同 0.1%減、小型乗用車は同 5.0%減。軽乗用車は同 5.6%増となった。

2 住宅着工

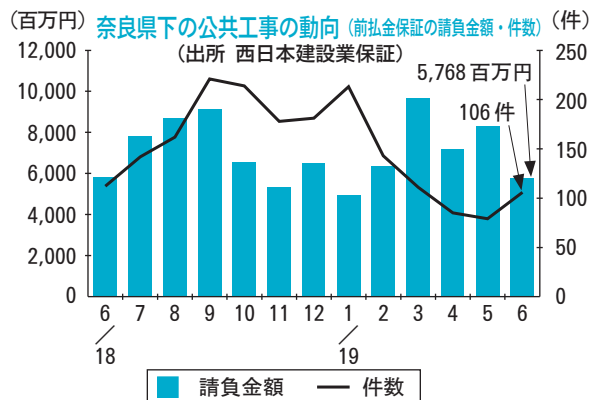
新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の減少



- 5月の新設住宅着工戸数は前年同月比 2.8%減の 514 戸と、3 か月連続の減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 2.8%減の 241 戸と 5 か月ぶりの減少、貸家は同 5.8%増の 127 戸と 3 か月ぶりの増加、分譲住宅は同 9.9%減の 145 戸と 3 か月連続の減少となった。

3 公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比 8 か月ぶりの減少

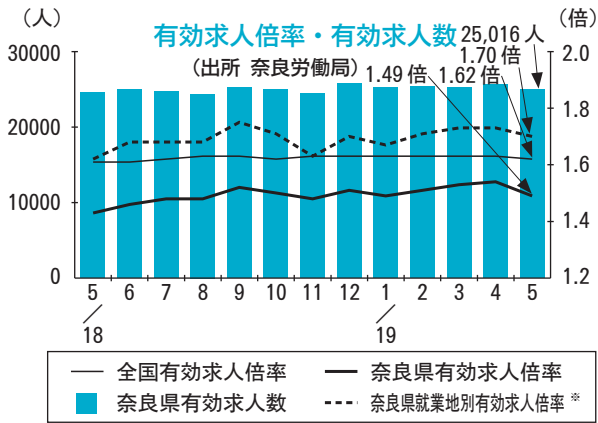


- 6月の公共工事請負金額の動向をみると、全体では前年同月比 0.8%減の 57 億 68 百万円と、8 か月ぶりの減少。
- 発注者別にみると、国は前年同月比 48.5%減、県は同 103.7%増、市町村は同 6.8%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比0.05ポイント低下の1.49倍



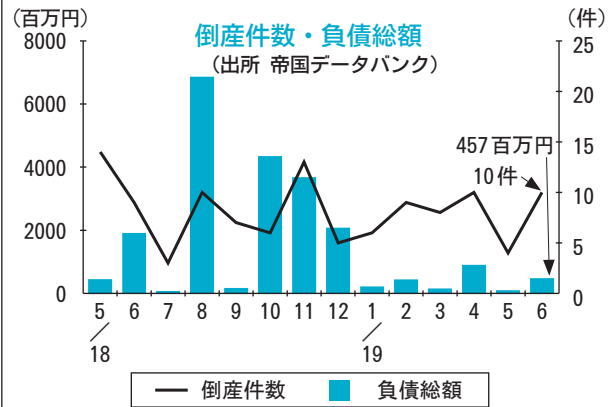
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 5月の有効求人倍率（季調値）は前月比0.05ポイント低下の1.49倍となり、4か月ぶりの低下。前年同月比は0.06ポイント上昇。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比0.18ポイント低下の2.12倍と2か月連続の低下。前年同月比は0.03ポイント低下。

5

企業倒産

倒産件数は2か月ぶりの二桁台

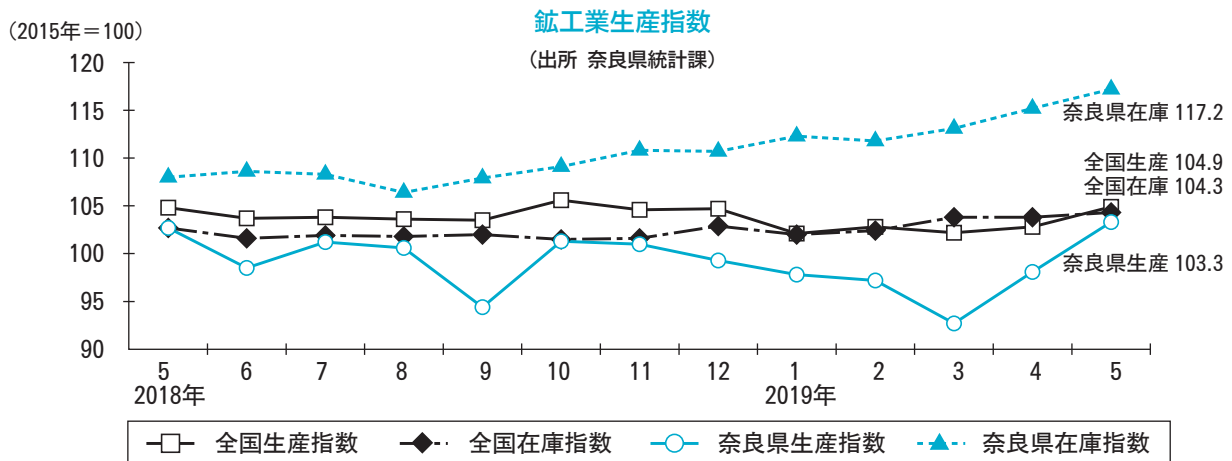


- 6月の倒産状況を見ると、件数は前年同月比11.1%増の10件となり、2か月ぶりの二桁台。負債総額は同75.8%減の4億57百万円と2か月連続の減少。
- 業種別では、小売業が5件、建設業が2件、卸売業、サービス業、不動産業が各1件。倒産形態では、全てが自己破産であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月連続の上昇



- 5月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比5.3%上昇の103.3となり2か月連続の上昇。原指数は前年同月比0.5%上昇の95.5となり4か月ぶりの上昇。在庫指数は前月比1.7%上昇の117.2となり3か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きは、化学工業、電気機械工業、生産用機械工業などの11業種が前月比上昇となる一方、その他製品工業、木材・木製品工業、プラスチック製品工業などの5業種が同低下。鉄鋼業は横ばい。